



ねむろ

令和7年8月1日発行 第119号

社協だより

令和7年度「みんなのサロン」開催!! 第1回「椅子に座って簡単にできるヨガ」



第2回「手紙講座」「手紙の愉しみ方」～何でもない日に手紙を書く～



令和7年度「みんなのサロン」が根室市福祉会館で始まりました！

第1回「みんなのサロン」は、5月29日(木)、ヨガインストラクターの阿部 貴子 氏を講師に迎え「椅子に座って簡単にできるヨガ」を開催。参加者は、椅子に座ったまま、呼吸に合わせ心を整え、無理のないヨガのポーズをとっていました。手指を使った脳トレもあり心身ともに脳もリフレッシュした時間を過ごされました。

第2回「みんなのサロン」は、7月7日(月)に開催。講師には、一般社団法人 手紙文化振興協会認定 手紙の書き方コンサルタントの安部 砂緒里 氏を迎えて「手紙の愉しみ方～何でもない日に手紙を書く～」をテーマに「手紙講座」を行いました。昨今、メールやSNSを使うことが多い中、手紙は「用事がなくても、日常の些細な気持ちをつづる手段」としてもっと気軽に楽しんでほしい！と、今回は「大阪万博」の風景印を郵頼(※)する方法で手紙を書きました。参加者は、「手紙が戻って来るのが楽しみ！」と、手紙を愉しむコツを学びました。

※郵頼とは…郵便局に直接行きかずに郵便で風景印や記念印など、遠方などの押印を依頼し返送してもらう方法です。

「みんなのサロン」は、地域でのささえあい活動を推進する生活支援体制整備事業の一環として、令和3年度から毎年、3~4回開催しております。介護予防や生きがいづくりなど、健康寿命を延ばす取り組みを通して、孤立を防ぐ地域の居場所作りを提案することを目的に、地域の人材を講師に招いた講座形式で実施しております。

発行 社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
根室市有磯町2丁目6番地 TEL 24-0381
印刷所 根室印刷株式会社



この「社協だより」は共同募金の助成金及び
社協会費を発行費用に充てております。

令和7年度 事業計画

基本方針



少子高齢化が一層進行するなかで、地域課題の複雑化、複合化に加え、地域とのつながりの希薄化によって、孤立・孤独といった深刻な問題が顕在化しており、地域生活課題は様々な分野の課題が絡み合い複雑・複合しています。

こうした中、本協議会は地域福祉を推進する中核的な組織として、行政や各関係機関等との連携のもと、福祉を通じたまちづくり全体を見据えた地域づくりを構築することが求められ、地域福祉の推進を使命とする本協議会の役割は一段と大きくなっています。

のことから、本協議会では、住民が地域の生活課題を自らの問題として捉え、地域ぐるみで「ささえ合い・たすけ合い」を中心とした福祉活動を進めて行けるよう、これまで以上に、地域の福祉課題や生活課題に即応した福祉活動の開発・実践に取り組んでまいります。

また、地域共生社会の実現に向けて総合相談や権利擁護などに関する相談機能を充実させるとともに、本協議会の各種業務を通して、顕在化している福祉課題や既存の資源の把握や掘り起こしなどに努め、地域における生活支援体制の充実を図ります。

権利擁護については、様々な生活上の問題を抱えている方の不安や困りごとに適切にかつ迅速に対応するため、日常生活自立支援事業や生活困窮者自立支援事業などによる自立支援と権利擁護の推進のために、根室市や多様な機関・団体等とも連携して取り組んでまいります。

地域福祉においては、高齢者等の生活支援、介護予防の基盤整備を推進するため、生活支援コーディネーター事業により、身近な地域での福祉活動を推進するなど、ささえ合いの地域づくりの構築に向けて取り組みを進めてまいります。

在宅福祉サービスにおいては、制度改正など将来の見通しを注視するとともに、サービスの質の向上や介護人材の確保につとめ、地域において必要とされる介護サービスの維持と安定運営に取り組んでまいります。

重点推進項目（一部抜粋）



1. 地域福祉・在宅福祉サービスの推進

- 地域の包括的な支援・サービス提供体制の整備を推進する地域包括ケアシステムの構築に向け、根室市や関係機関との連携強化を図り、研修会事業などを通して、人と人のつながりを強め、ともにささえ合い・たすけ合いの地域づくりを進めます。
- 総合相談事業の利用を促進して、住民が抱える様々な悩みや課題の相談に応じて解決に向けた援助を行います。

2. ボランティア活動の推進

- 地域社会で生活する小中学校の児童・生徒を対象に、福祉のこころを育む事業として、ボランティア団体などと連携した「ジュニアボランティア養成講座」を今年度も高齢者疑似体験、手話学習、車いす体験、アイマスク体験などの内容で実施します。
- 災害発生時の多様なニーズに合わせて被災住民を支援する災害ボランティアセンターがその機能を発揮できるように、「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を今日の社会情勢に合うように継続的に見直しをいたします。

3. 福祉関係団体の活動支援と連携の強化

- 介護者同士の支え合いや介護者のリフレッシュを図ることができる「交流の場」や「介護に関する情報交換の場」、「研修活動の場」としての取り組みが促進されるよう住宅介護者を支える会の活動を支援します。
- 共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金運動）に対する住民の理解を深めながら、共同募金運動に積極的に協力し、地域福祉活動を支える財源確保に努めます。

4. 介護保険事業等の健全運営と介護人材の確保

- 介護保険法や障害者総合支援法等に基づく事業所として、在宅で介護などを必要とする方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、訪問介護、居宅介護支援や障害福祉サービスなどのサービスを適切に提供します。
- 介護サービスに係る内部研修の実施と外部研修への参加を促進し、特にオンラインを利用した研修会などで技術の資質の向上に努めるとともに、専門性のある質の高いサービスの提供に努めます。

5. 組織・活動体制の強化

- 事務局体制を強化し、職員の業務事務の円滑化、責任の明確化などを図り、組織・職員スキルの向上を目指すとともに、職種や業種に応じた内部研修や外部の専門研修などへの参加を促進し、本協議会を担う人材を育成します。
- 地域福祉を推進する活動拠点として、また地域住民の福祉の場として指定管理を受けている福祉会館については、引き続き安全・安心で利便性の高い会館づくりに努めます。

「令和7年度事業計画」は、根室市社協のホームページで公開しております。
ホームページアドレス <http://nemuroshakyo.or.jp>

根室市社会福祉協議会役員並びに評議員のご紹介

このたび、本会役員（理事・監事）並びに評議員の任期満了にあたり、6月11日開催の評議員選任・解任委員会において評議員の選任決議が行われ評議員17名が選任されました。また、6月24日開催の定時評議員会において役員の選任決議が行われ、理事12名、監事2名が選任されました。同日に開催した理事会では、本会会長に長谷川俊輔氏、副会長に吉岡教之氏、宮下利明氏が選定されました。

この度の役員並びに評議員の選任にあたり、退任された皆様におかれましては、多年にわたり根室市社協の事業運営等に多大なるご尽力をいただきまして、誠にありがとうございました。



社会福祉法人 根室市社会福祉協議会 会長 長谷川 俊 輔 就任挨拶

このたび、6月24日付で根室市社会福祉協議会会长に再任されましたので、改めて就任のご挨拶を申し上げます。

現在、少子高齢化や地域社会のつながりの希薄化が進む中、孤立や孤独といった問題に加え、地域における様々な生活課題が顕在化しております。

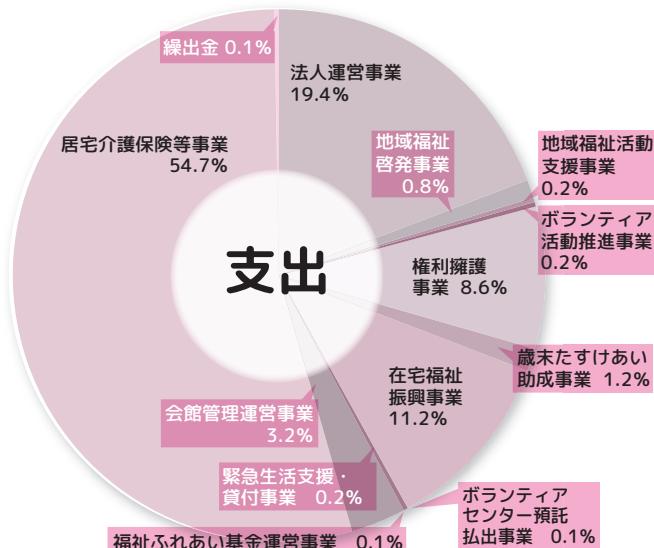
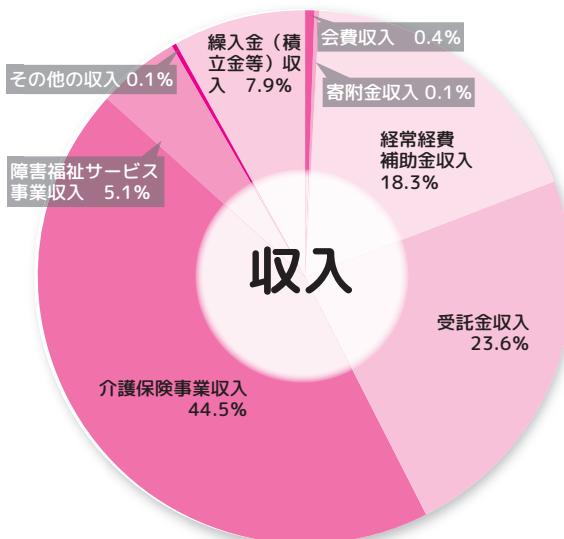
根室市社会福祉協議会は、地域共生社会の実現に向けて、公的なサービスだけでは届きにくい多様な福祉ニーズにも応えていくため、地域住民の皆様や各種関係機関と連携を深め、「ささえ合い・たすけ合い」の輪を広げる取り組みを引き続き進めてまいります。

今後も皆様からのあたたかいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

根室市社協役員 評議員の紹介

（順不同・敬称略）
評議員　監事　理事　副会長
福高　小五　西岡　四十　閑米　成倉　上村　演遠　金細　藤島　淀森　佐川　原小山　宮吉　長谷川
嶺野　沼　嵐田　田物　野谷　月田　又野　越屋　藤澤　井根　川　藤尻　田嶋　本下　岡
美ゆ　ト昌　勝康　真奈　邦勝文　竣　や正　優英　芳元　祐ス　榮　祐純　英恒　利教　俊
誠奈　み子　美治　昭美　剛男　洋子　進一　い　一子　俊夫　吉一　キ子　巧三　子男　巳明　之輔

令和7年度 社会福祉事業収支予算



収入の部		(単位：千円)
勘定科目	収入額	
会費収入	815	
寄附金収入	120	
経常経費補助金収入	37,667	
受託金収入	48,802	
介護保険事業収入	91,928	
障害福祉サービス事業収入	10,510	
その他の収入	191	
繰入金(積立金等)収入	16,330	
合計	206,363	

令和7年度社会福祉事業会計の収入並びに支出額は、2億636万3千円の同額で予算を計上しております。

支出の部		(単位：千円)
事業区分	支出額	
法人運営事業	39,984	
地域福祉啓発事業	1,730	
地域福祉活動支援事業	501	
ボランティア活動推進事業	500	
権利擁護事業	17,724	
歳末たすけあい助成事業	2,539	
在宅福祉振興事業	23,145	
ボランティアセンター預託払出手事業	61	
緊急生活支援・貸付事業	356	
福祉ふれあい基金運営事業	90	
会館管理運営事業	6,670	
居宅介護保険等事業	112,864	
繰出金	199	
合計	206,363	

令和6年度根室市社会

社協事業への皆様のご支援

事業報告

『会議の開催』並びに『各種研修・会議』への出席

- 『理事会』を年3回開催、『評議員会』を年2回開催しました。
- 各種研修会や会議へ積極的に参加し、福祉サービスの質の向上と役職員の資質向上に努めました。

地域福祉・在宅福祉サービスの推進

●『令和6年度 支え合いを広げる地域づくり研修会』開催

いきいきと暮らし続けられる「地域づくり」について、公益財団法人 さわやか福祉財団北海道ブロックインストラクターリーダーの丸藤 競 氏を講師に迎え、「根室市の未来のつくりかた～支え合いのまちづくりとは～」をテーマに研修会を開催しました。



●『第26回ふれい交流会』開催

根室市総合文化会館を会場に、手話一口（ひとくち）講座や福祉団体による製品等の販売・啓発活動、市内中学校及び高等学校の吹奏楽部・吹奏楽団による演奏会などを実施。

ふれあい交流会を通じて、在障がい者の自立と社会参加を進め、地域住民の参加による福祉活動の推進を図りました。

●『生活支援体制整備事業【受託事業】』

高齢者をはじめとする地域住民への生活支援を行っていくために生活支援コーディネーター（地域ささえあい推進員）を配置。住民団体やボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、民間企業等の地域の多様な主体と連携を図り、地域住民主体による身近な地域でのささえあいを促進させ、ささえあいの地域づくりを進めました。



●『歩行用補助杖・車いすの貸出』

概ね65歳以上の歩行が困難な方を対象に歩行用補助杖21本、車いすを延べ80回貸出しました。

●『歳末義援金助成事業』

民生委員と連携し、経済的に困窮している世帯へ義援金の助成を行いました。その他、図書カード配布助成、歳末たすけあい介護応援用品支給助成、入学支援金贈呈助成を実施しました。

組織・活動体制の強化

●『ねむろ社協だより』と『ボランティア情報通信』の発行

根室市社協で実施している各種福祉活動や暮らしに役立つ福祉情報を紹介するため、年3回発行しました。

●『根室市福祉会館の利用状況』

福祉団体等延べ724件、4,497人に福祉会館の各室をお貸し、会議や研修の場として活用していただきました。

■根室市社協では、このページで紹介した事業活動以外にも、皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、各種地域福祉・在宅福祉事業に取り組んでおります。今後とも皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

ボランティア活動の推進

●『ジュニアボランティア養成講座』

「手話の学習」、「車いす・アイマスク・高齢者疑似体験」を市内の小中学校で実施し、児童・生徒に高齢者や障がいがある方への理解を深めていただきました。



●『収集ボランティア活動』

収集ボランティア物品としてリングブル、使用済み切手等を寄附していただき、各収集機関にお届けしました。

福祉関係団体の活動支援と連携の強化

●『赤い羽根共同募金運動』への協力

10月1日から12月31日まで実施。総額3,403,419円の募金が寄せられ、市内及び全道の福祉活動に役立てられました。



●『歳末たすけあい運動』への協力

12月1日から12月31日まで実施。総額1,395,030円の募金が寄せられ、生活困窮世帯などへの支援に役立てられました。

●『第31回根室市福祉団体スポーツ交流会』開催

根室市青少年センターを会場に市内の福祉団体、障がい者団体、ボランティアの方々が参加。スポーツを通じて体力の維持向上、機能回復を図るとともに障がい者スポーツの更なる発展を図りました。



介護保険事業等の健全経営と介護人材の確保

●『訪問介護（訪問型サービス）事業』

要介護認定を受けた要介護・要支援者の自宅にホームヘルパーが訪問し、排泄・入浴介助などの身体介護や掃除・調理などの生活援助を行いました。



●『居宅介護支援事業』

要介護認定の申請手続きの代行や要介護・要支援者に対するケアプランの作成などを通じて、介護保険サービス利用の提案や調整を行いながら、在宅で安心して生活できるよう支援を行いました。

「令和6年度事業報告」は、根室市社協のホームページで公開しております。

■ホームページアドレス：<http://nemuroshakyo.or.jp>

福祉協議会の決算状況

ご協力ありがとうございました

社会福祉事業収支決算

資金収支計算書

(単位:円)

科 目		決算額	内 容
収 入 の 部	会費収入	815,000	個人・特別・法人会員からの会費
	寄附金収入	916,326	寄附件数6件
	経常経費補助金収入	34,540,232	人件費等の補助
	受託金収入	42,928,742	各種事業受託金
	介護保険事業収入	91,234,804	介護保険2事業の介護報酬
	障害福祉サービス事業収入	11,404,074	障害福祉サービス等報酬
	その他の収入	143,823	預金利息等
収入合計		181,983,001	

科 目		決算額	内 容
支 出 の 部	人件費支出	156,385,894	職員の人件費
	事業費支出	12,565,454	各事業の事業経費
	事務費支出	15,935,260	各事業の事務経費
	共同募金助成事業支出	1,142,232	歳末義援金助成等
	助成金支出	545,000	各福祉団体・町会への助成
	積立預金積立支出	1,101,394	各種積立等
	支 出 合 計	187,675,234	
当期資金収支差額合計(収支差額)		△5,692,233	
前期末支払資金残高(前年度繰越分)		67,406,016	
当期末支払資金残高(次年度繰越分)		61,713,783	

貸借対照表

(単位:円)

【資産の部】		【負債の部】	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	70,347,433	【流動負債】	16,511,986
現金預金	55,286,931	事業未払金	4,443,771
事業未収金	15,060,502	職員預り金	4,189,879
仮払金	0	賞与引当金	7,878,336
【固定資産】	131,143,631	【固定負債】	7,991,814
【基本財産】	1,000,000	退職給付引当金	7,991,814
定期預金	1,000,000	負債の部合計	24,503,800
【その他の固定資産】	130,143,631	純資産の部	
車輛運搬具	2	【基本金】	1,000,000
器具及び備品	403,380	第1号基本金	1,000,000
ソフトウェア	312,768	【基金】	
退職給付引当資産	7,991,814	【国庫補助金等特別積立金】	287,113
設備等整備積立資産	7,584,599	【その他の積立金】	121,423,257
介護保険経営安定化資金積立資産	54,222,186	設備等整備積立金	7,584,599
災害積立資産	296,111	介護保険経営安定化資金積立金	54,222,186
ふれあい交流会事業積立資産	728,617	災害積立金	296,111
事業振興基金積立資産	48,732,883	ふれあい交流会事業積立金	728,617
福祉ふれあい基金積立資産	9,858,861	事業振興基金積立金	48,732,883
リサイクル預託金	12,410	福祉ふれあい基金積立金	9,858,861
		【次期繰越活動増減差額】	54,276,894
		(うち、当期活動増減差額)	△12,921,843
		純資産の部合計	176,987,264
資産の部合計	201,491,064	負債及び純資産の部合計	201,491,064

財産目録

(単位:円)

【資産の部】		【負債の部】	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	55,286,931	事業未払金	4,443,771
事業未収金	15,060,502	事務費	1,483,279
流動資産合計	70,347,433	事業費	444,678
2. 固定資産		人件費	2,515,814
(1)基本財産		職員預り金	4,189,879
定期預金	1,000,000	賞与引当金	7,878,336
基本財産合計	1,000,000	流動負債合計	16,511,986
(2)その他の固定資産		2. 固定負債	
車輛運搬具	2	退職給付引当金	7,991,814
器具及び備品	403,380	固定負債合計	7,991,814
ソフトウェア	312,768		
退職給付引当資産	7,991,814		
設備等整備積立資産	7,584,599		
介護保険経営安定化資金積立資産	54,222,186		
災害積立資産	296,111		
ふれあい交流会事業積立資産	728,617		
事業振興基金積立資産	48,732,883		
福祉ふれあい基金積立資産	9,858,861		
リサイクル預託金	12,410		
その他の固定資産合計	130,143,631		
固定資産合計	131,143,631	負債合計	24,503,800
資産合計	201,491,064	差引純資産	176,987,264

※その他、「計算書類に対する注記」等の詳細については、根室市社協事務局において開示しております。
また、ホームページにも掲載しております。

■根室市社協のホームページアドレス <http://nemuroshakyo.or.jp>

令和7年度『第27回 ふれあい交流会開催のご案内』

ふれあい交流会は、福祉団体、ボランティアグループ並びに一般市民の方々が一堂に会し、誰もがともに生きる福祉の社会づくりを目指して交流することを目的に開催しております。

当日は、各ブースにて物品販売、さまざまなイベントを企画しております。ぜひ、皆さまのご来場をお待ちしております！

開催日時：令和7年9月20日(土) 午前10時30分～午後2時30分

会 場：根室市総合文化会館（多目的ホール・エントランスホール・大ホールホワイエ）

内
容

【多目的ホール】

- 市内学校吹奏学部による演奏会
- 『赤い羽根共同募金』コーナー
(募金箱は大ホールホワイエにも設置しています)

- 『収集ボランティア物品回収』コーナー
- 『手話体験』コーナー



【エントランスホール、大ホールホワイエ】

◇福祉団体による『販売』・『啓発』・『展示』・『体験』

- 『製品等販売』コーナー
- 『啓発活動』・『展示』・『体験』コーナー
- 『ビスケット販売』コーナー
- 『盲導犬体験』・『グッズ販売』コーナー

『令和7年度 第1回いこいサロンとミニカフェ』開催

根室市在宅介護者を支える家族の会主催「令和7年度 第1回いこいサロンとミニカフェ」を令和7年6月4日(水)に開催し、11名の参加者が集まり、介護の悩みなどの体験を話し合うことで心身のリフレッシュを図りました。また、参加者同士が相手の立場で考えたり、様々な意見を出し合ったり、不安や大変さを語り合いながら互いに支える場、ゆっくりと介護者の介護を考える場となりました。

当会では、福祉や介護、医療、身近な事、テレビ、新聞等について気軽にお茶やコーヒーを飲みながら過ごしています。

◆◆現在会員を募集しております!!◆◆

○年会費：2,000円

○会員区分：A会員（現在介護中の介護者）

B会員（過去に介護していた方）

C会員（趣旨に賛同して頂ける方）

開催内容

- ・いこいサロン・ミニカフェ・個別相談・集い（会員同志との交流）
- ・根釧地区の家族会との交流や介護に関する研修会



【在宅介護者を支える会 お問い合わせ先】事務局 根室市社会福祉協議会 担当：垂井 電話 24-0381

『根室市 高齢者暮らしのお役立ち情報』令和7年度版が完成しました



『根室市 高齢者暮らしのお役立ち情報』の概要

仕様：A4判 フルカラー 68ページ

発行部数：2,000部発行

掲載内容：ドラッグストア・補聴器取扱・便利屋など111件掲載

- 『根室市 高齢者暮らしのお役立ち情報』についてのお問合せ先
根室市有磯町2丁目6番地 根室市社会福祉協議会(生活支援体制整備事業)
担当：佐藤(直)、得能
電話：24-0381 FAX：24-0551

居宅介護保険に関するご相談は、こちらまでお問合せください

「訪問介護事業所」のご紹介

介護を必要としている方が、ご自宅で日常生活を続けていけるよう、「訪問介護員（ホームヘルパー）」が、サービスを提供いたします！

例えば…

「一人で調理することが大変、ヘルパーに手伝ってほしい」「洗濯しても自分で干すのが大変だなあ」「お風呂に一人で入るのが心配になってきたなあ」…など。

サービス内容の一例

- 身体介護
食事・排泄・入浴介護・通院介助 など
- 生活援助
調理・掃除・洗濯・買い物 など

今日は、洗濯とお掃除をいたしますね！



『訪問介護事業所のホームヘルパー』を募集しています

- ◆募集職種 訪問介護員（ホームヘルパー）【定時職員（パート）】
- ◆業務内容 在宅で介護を必要とする高齢者等の身体介護や生活援助
- ◆就業時間 シフト制 ※ご利用者の状況等により勤務時間は変動します。
※お子様の行事など、ご家族の状況に配慮したシフトにしてあります。
- ◆必須資格
 - ・介護初任者研修修了者（ホームヘルパー2級以上）または介護福祉士
 - ・普通自動車免許

【お問い合わせ先】

●ハローワーク根室

住所：根室市弥栄町1丁目18番地（根室地方合同庁舎4階）電話：23-2161

●根室市社会福祉協議会

住所：根室市有磯町2丁目6番地（根室市福祉会館内）電話：24-0391

「ケアサービスセンターしゃきょう」のご紹介

介護って何から考えたらいいのかしら？



「ケアマネジャー」は、最適な介護サービスをご提案し、自宅での快適な介護環境づくりをお手伝いします。

例えば…

「家族の介護が始まった」「家事ができなくなってきた」「介護サービスを利用したい」など…
どうぞお気軽にご連絡ください。

これから一緒に介護について考えていきましょう。



【お問い合わせ先】

●根室市社会福祉協議会 住所：根室市有磯町2丁目6番地（根室市福祉会館内）電話：24-0391

コロナ特例貸付「緊急小口資金・総合支援資金」 生活福祉資金の償還についてのお知らせ

償還月額を減額できますか？



減収し、毎月の計画額どおりの償還が難しいです。

償還を待ってもらえますか？



失業し、就職活動中です。まだ、内定ていません。

償還（返済）中に失業や病気など、やむを得ない理由で返済が滞っていたり、支払えない場合は、下記にご相談下さい。（秘密厳守）



相談員が対応致します。
お気軽にお問い合わせください。

■返済に関する具体的なお問い合わせは、北海道社会福祉協議会 コロナ特例事務センターまで
電話番号：0120-540-085（平日 午前9時～午後6時）

■償還・お手続きに関するご相談は、根室市社会福祉協議会 債権管理担当まで
電話番号：0153-24-0392（平日 午前9時～午後5時）

■生活にお困りの場合のご相談は、ねむろ日常生活サポートセンターまで
電話番号：0153-24-9000

ボランティア情報通信

No.69

根室市社会福祉協議会・ボランティアセンター TEL 24-0381 FAX 24-0551

ジュニアボランティア養成講座

ジュニアボランティア養成講座は、市内の小中学校に通う児童・生徒を対象に各種体験学習を通じて、高齢や障がいについて理解を深めていただき、ともに助け合い生きることの大切さを学んでいただくことを目的に実施しております。

令和7年度は、「手話の学習」、「アイマスク体験」、「車いす体験」、「高齢者疑似体験」の4講座を出前型体験講座としてご用意しており、6月は花咲小学校、厚床小中学校でそれぞれ体験講座を実施いたしました。

6月3日(火)、花咲小学校（5年生）で「車いす体験」を実施いたしました。講座では、児童が車いすに乗り自分で狭い道を通る等の操作をしたり、2人1組になり足の不自由な方と介助者に分かれて、車いすに乗った方の段差の上り下りの介助をする等の体験をしていただきました。

この体験を通じて、普段車いすに乗って生活をしている方が日常の生活場面でどのような不便さを感じているのかを学んでいただき、車いすに乗っている方への基本的な介助方法についても学んでいただきました。

また、厚床小中学校では、6月19日(木)に3・4学年、26日(木)に5～9学年の児童生徒に対し、それぞれ「高齢者疑似体験」を実施いたしました。両日とも、児童や生徒に高齢者疑似体験セットを身に着けてもらい、普段歩き慣れている学校の中を介助者とペアになって歩いたり、図書室の本のページをめくったり、高学年は校舎の外を歩いてみる等の体験をしていただきました。

体験後、児童や生徒からは“動きづらかった”、“お年寄りの気持ちがわかった”などの感想が寄せられ、加齢に伴う身体的な変化や高齢者の気持ち、高齢者とのコミュニケーションの取り方などについて学んでいただきました。

講座の実施を希望される学校は、随時受付しておりますので、お気軽にご相談ください。

手話の学習

【対象】市内の小中学校の児童・生徒（小学校は3学年以上）

【実施期間】令和7年9月1日(月)～令和7年12月12日(金)まで

【実施時間】1时限の講座となります。

【実施方法】市内の福祉団体に講師を依頼し、学校に訪問して実施。

【申込方法】希望する日の2ヵ月前までに、申込書に記入のうえメールまたはFAXでお申し込みください。

【申込期限】令和7年8月29日(金)まで



車いす体験



高齢者疑似体験

アイマスク体験・車イス体験・高齢者疑似体験

【対象】市内の小中学校の児童・生徒（小学校は3学年以上）

【実施期間】令和8年3月中旬まで

【実施方法】総合的な学習の時間などに社協職員が講師として学校に訪問して実施

【申込方法】希望する日の1ヵ月前までに、希望する講座を申込書に記入のうえ、メールまたはFAXでお申し込みください。



■ “ジュニアボランティア養成講座”のお問い合わせ先

根室市社会福祉協議会 ボランティアセンター 電 話：24-0381 FAX：24-0551
メール：nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp

多くの方々のご寄附に感謝いたします

令和7年2月1日から令和7年5月31日までに皆さまから寄せられた善意を紹介いたします

社協事業寄附金

●日本生命保険相互会社根室営業部懇親会●参参九会

収集ボランティア

(リングブル)

●川村 武義・紗寧●社会福祉法人希望の家●清水 治雄●緑ヶ丘町内会●伊澤 満喜子●田中 益子●宝林町長寿会
●株ヒシサン本社●白川 美加●川田 隆子●長崎 雅裕●松本町会女性部●松澤 直子●小川 純新・凱聖・文寧
●藤田 理乃・菜乃・唯乃●駒場中央町会女性部●根室湾中部漁協女性部●VISON●根室海上保安部
●根室印刷株●梅ヶ枝町商店街●明治安田生命根室営業所●花園町会女性部
(使用済み切手)
●根室地区保護司会●正木 清子●清水 治雄●日本郵便株根室大正郵便局●小川 純新・凱聖・文寧
●藤田 理乃・菜乃・唯乃●宝林町長寿会

※以下のボランティア収集物品については、「社会福祉法人 希望の家」にて収集しております

(牛乳パック)

●長崎 雅裕●大友 美恵子●どすらい●小川 純新・凱聖・文寧●藤田 理乃・菜乃・唯乃●駒場中央町会女性部
●根室湾中部漁協女性部●宝林町長寿会●川田 隆子●白川 美加●居宅介護事業所白樺●花園町会女性部●高橋 進
●松本町会女性部

(ペットボトルキャップ)

●長崎 雅裕●淀川 スキ●光洋中学校保健委員会●齋藤 麻梨●JA道東あさひ女性部根室支部●川村 武義・紗寧
●株トマト保険企画●大友 美恵子●納沙布婦人部●第一生命保険株根室営業オフィス●松澤 直子●清水 治雄
●小川 純新・凱聖・文寧●アーリーバード根室店●藤田 理乃・菜乃・唯乃●駒場中央町会女性部●緑ヶ丘町内会
●根室湾中部漁協女性部●伊澤 満喜子●株ウォッシング根室●VISON●根室海上保安部●宝林町長寿会
●光洋町会●渡辺建設工業株●駒場第二老人クラブ●川田 隆子●根室印刷株●伊藤建設株●桑野 輝子
●穂香町会女性部●白川 美加●株よれん道東食品●梅ヶ枝町商店街●遠山 美加●居宅介護事業所白樺
●明治安田生命根室営業所●酒本 千都●花園町会女性部●栗井 宗夫●北海運輸株●高橋 進●株ヒシサン本社
●どすらい●岡田 美恵子●松本町会女性部●塩原 加津子

※寄附者・団体名は敬称を省略しております

ボランティア団体の活動を紹介します

春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンターの施設ボランティアグループ「スンク」は、風蓮湖・春国岱及びネイチャーセンター周辺の自然環境について自らが楽しみながら学び、守ることを目指して、多くの人に自然環境の保全や自然の大切さ・素晴らしさを伝える活動をしています。

“スンク”とは、アイヌ語で“エゾマツ”的こと。春国岱の名前の由来にもなっているアイヌ語「スンク・ニタイ（エゾマツ・森）」から名づけられました。

ネイチャーセンターのレンジャーと一緒に、イベントの実施や自然観察路の整備など、春国岱の自然を楽しみながら活動してみませんか！



鹿の食害対策のための
漁網巻き作業



スノーシューイベント

一緒に楽しく活動する仲間を募集しています！

■活動日 ●毎年第3月曜日 10:00~12:00

■活動場所 ●根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（住所：根室市東梅103番地）

■お問い合わせ先 ●根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター 掛下まで 電話：25-3047

